

こんなレファレンスがありました

受付日	質問事項	回答内容	資料名
2014/4/8	苦小牧の明治時代の古地図が見たい。 特に現在の美園・新明あたりが当時どうなっていたかわかるもの。	明治期の市内地図が掲載されている資料を提供。 神社の位置を参考にして現在との位置関係を判断した。	「目でみる苦小牧の百年」HT211.7メ 「苦小牧市史 資料編第2巻」HT211.7ト2 「地図で見る苦小牧の歴史 苦小牧市史、蝦夷古地図」 HT291.03チ
2014/4/9	カリウムを多く含む野菜と少ない野菜が知りたい。	食品成分表、食事療法の本から記述のあるものを紹介した。	「旬の野菜の栄養辞典」498.5シ 「新食品成分表」49シ2008 「腎臓病の人のおいしい食事」494.9シ
2014/4/17	「オーロラの街苦小牧」という名前のレコードはあるだろうか。	図書館保管資料の中に所蔵あり。 (現在は苦小牧市美術博物館へ移管) 過去の図書館展示で使用していたが展示利用の為、使用に耐えるかは不明であることを合わせて回答する。	苦小牧おどり/オーロラの街(レコード)
2014/4/19	世界三大夜景は函館と香港とどこだったか？	通説は函館・香港・ナポリ。 新世界三大夜景として香港・長崎・モナコというものもある。 ただしどちらの選出もはっきりとした根拠が掲載された資料は発見できなかった。	日本経済新聞2012/10/6西部朝刊社会面@日経テレコン21
2014/4/30	何で4月1日生まれの子は早生まれ扱いなのか？	D1Low現行法規をご案内する。 法律上は満年齢が加算になるのが誕生日前日の深夜12時のため、民法上は3/31-4/1にかけてに六歳になる。 そのため学校教育法の定める「6歳に達した翌日以降における最初の学年の初めから小学校に行く」という内容と、満6歳となる時期が関係している。	D1-Lowデータベース
2014/4/30	七条大滝の名前の由来と、近くの林道の名前の変更の根拠になる資料があったら教えてほしい	林道の名前の変遷は支笏湖ビジターセンター発行の年表に記載有り。 滝の名前の詳しい由来は広報とまこまいのバックナンバーに掲載されていた。	支笏湖歴史年表(支笏湖ビジターセンターHPで公開) 「広報とまこまい 2010/8」 「勇払川とその滝について」HT517.2ユ
2014/6/6	さきほど見かけた黒と白の野鳥が何という鳥か調べたい。	外見から調査できる野鳥図鑑を紹介する。 地域や外見からおそらくカササギと思われる。	「北海道野鳥ハンディガイド」H 488.2ホ
2014/6/24	昭和38年、昭和45年に起きた主な出来事と流行った歌謡曲を知りたい。	主な出来事の確認に年表類と、昭和年代の歌謡曲についての資料をご案内する。	①「新北海道史年表」H211シ ②「苦小牧市年表」HT211.7ト ③「日本歌謡大全集」767.8ニ ④「昭和思い出のうた」767.8シ ⑤「日本流行歌史 戦後編」767.8ニ ⑥「わが青春の流行歌」767.8ワ
2014/8/21	井戸用ポンプの写真が掲載された資料を探している。子供に説明するのに使いたい。	所蔵の参考資料には子ども用にちょうど良い資料を発見できなかった。 一般資料に掲載写真を見つけるがモノクロでの掲載のみであった。 お客様はカラー写真をご希望だったがカラー掲載された資料は発見できなかった。	「昔の道具」383.93ム 「ちょっと昔の道具から見なおす住まい方」383.93
2014/10/11	ダルマタイシは何年座っていたか。	仏教分野の資料から達磨大師について書かれた資料をご案内する。 少林寺にて9年座禅をしていたと記載があった。	「達磨大師の余韻」188.8タ 「ダルマ大師禅を伝えた僧」188.8ダ
2014/11/22	「沙茶醬」調味料らしいが何と読むのか。	読みは「シャーチャージャン」干しエビ、干し魚、薬味、香辛料を熟成させ油に漬け込む。 インドネシアの串焼き料理サテのソースに由来し、バーベキューソースと記載されることもある。	「中国料理小辞典」596.2チ 「調味料全書」596チ

2014/12/17	戦前、室蘭のイタンキ周辺に、火葬場があった。 その場所を知りたい。	地形図では火葬場の地図記号の記載は無し。 40年代の地形図に煙突の記号が掲載されたものがある。	昭和31年 登別温泉 1/50000 地形図 同地形図の昭和40年代 60年代のものと参照。
2015/3/29	苫小牧市で生涯学習部(課)を作るときの議会の時期・内容を知りたい。	98年3月以前の機構図には、社会教育部に生涯学習課の記載はなし。 ⇒スポーツ生涯学習部生涯学習課の表示(1998年4月～) ⇒苫小牧市教育委員会教育部生涯学習課の表示 (2014年4月～) スポーツ生涯学習部の設置は1997年4月策定「苫小牧市行政改革大綱」・「苫小牧市行政改革推進計画」によるものと思われる。	①市政概要(教育の項に機構図あり) ②「広報とまこまい」 2014.4月号(p9)、1998.4.10号(p12) ③「苫小牧市議会会議録」 HT318.4ト 96-98年度分 ④「とまこまい議会年報」 HT318.4ト 96-98 ⑤「苫小牧市行政改革大綱に対する対応」 HT318.5ト (資料に大綱と計画あり)

※このレファレンス事例・回答内容は受付当時のものとなっています。
情報の更新、新資料の発行により、回答内容や使用資料が適切でなくなることもありますのでご注意ください。